



2013年度大学教育研究重点配分経費採択課題

理科共通コロキウム

日時： 6月25日（火） 17:00より

場所： 愛知教育大学自然科学棟4階401号室

本学理科教育講座では、学内外の自然科学者による講演及び全体討論会「理科共通コロキウム」(<http://sites.google.com/site/auescicolo>)を実施しております。学内の教員や学生、並びに学外の研究者や教員の方々に開放致しますので、是非ご参加ください。

講師： 幅 良統氏

理科教育講座 宇宙・物質科学専攻

題目： X線で探る大質量ブラックホールの住処

概要： 宇宙に存在する銀河の中には、その中心領域の僅か太陽系程度の領域から、太陽1兆個分に相当するエネルギーを放出している天体がある。このような天体を、「活動的銀河中心核(Active Galactic Nuclei; AGN)」と呼ぶ。AGNの中心には、太陽質量の数百万から数億倍にもなる大質量ブラックホールが存在しており、そこへ落ち込む物質の重力エネルギーが熱エネルギーに変換されることで、明るく輝いていると考えられている。特に、ブラックホールの事象の地平面近くまで落ち込んだ物質は、極めて高温となりX線を放射する。本コロキウムでは、X線によるAGNの観測結果と、そこから得られたAGNの構造について紹介する。更に、2015年度の打ち上げを目指して開発が進められている次期X線天文衛星「ASTRO-H」についても述べる。

世話人 愛知教育大学理科教育講座 宮川貴彦, 住野豊, 島田知彦

<<問い合わせ先>> 宮川貴彦 takamiya@aecc.aichi-edu.ac.jp / 0566-26-2341(直通)